

相澤病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	当院における腹腔鏡補助下胃瘻造設術の検討 (承認 No. 2024-110)
当院の研究責任者 (所属・職名・氏名)	亀山 亨・外科センター・医長
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	PEG(経皮内視鏡的胃ろう造設術)は、95%の成功確率を誇る安全で優れた胃瘻造設術の方法として広く普及しています。しかし、解剖学的な理由や基礎疾患などが原因でPEGが施行できない患者さんに対しては、開腹胃瘻造設術が施行されてきました。当院では2023年から腹腔鏡とPEGを併用することで、大きな皮膚切開を行わなくても安全に胃瘻造設を行う事の出来るLap-PEG(腹腔鏡補助下内視鏡的胃瘻造設術)を開始しました。本研究では、その治療の妥当性をこれまでの治療成績から検討します。
調査データ 該当期間	2016年1月～2025年2月までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さん 上記期間内に全身麻酔下で胃瘻造設術を受けられた方</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録(年齢、性別、診断病期、病理診断所見、血液・生化学検査データ、治療法と臨床経過および予後データなどの臨床・病理情報)</p> <p>●研究期間：2025年3月5日～2025年12月31日</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用する情報から個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等、個人を識別できる情報などの個人情報を削除して患者さんを直接特定できる情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	相澤病院 外科センター 医長 亀山 亨 Tel: 0263-33-8600(代表)
備考	